

2023年度第1回運営協議会議事録

会議名	令和5年度第1回環境学習交流センター／岩手県地球温暖化防止活動推進センター運営協議会		
日 時	2024年01月21日(日) 13：30 ～ 15：30		
場 所	いわて県民情報交流センター(アイーナ) 6F 講師控室1&2		
目 的	特定非営利活動法人環境パートナーシップいわてが県から受託し業務を行う、環境学習交流センターおよび岩手県地球温暖化防止活動推進センターの活動状況について評価をお願いするための、活動状況説明会。		
対象ドキュメント	1.資料1 環境学習交流センター事業実績等評価シート 2.資料2 岩手県地球温暖化防止活動推進センター事業実績等評価シート 3.資料3 令和5年度事業基本指針 4.資料4 組織図 5.資料5 令和5年度業務分担 6.資料6 環境学習交流センター／岩手県地球温暖化防止活動推進センター年間業務進捗状況 7.資料7 令和5年度環境学習交流センター利用状況 8.環境学習交流センター及び岩手県地球温暖化防止活動推進センター委託事業評価実施要領	出席者	
		運営協議会委員 会長 中島氏(県央) 副会長 佐々木氏(沿岸) 委員 森氏(県央) 委員 松尾氏(県北) 岩手県環境生活部環境生活企画室 主任主査 松本氏 主事 阿部氏 環境パートナーシップいわて(事務局) 代表理事 渋谷氏 事務局長 森 業務部長 櫻井氏 スタッフ 齊藤…記	
参考資料	1..両センター年間業務進捗状況とその活動報告等(予め郵送)	欠席者	
		運営協議会委員 徳谷氏	
今後の検討課題	検討内容	期限	担当
	両センター事業実績等評価シートメール展開	2024.01.26	事務局(環ぱい)
	環境学習交流センター事業実績等評価シート提出	2024.02.06	運営協議会委員
	岩手県地球温暖化防止活動推進センター事業実績等評価シート提出	2024.02.06	運営協議会委員
所感・意見	運営委員4名が参加して開催された。(1名は都合により欠席だが、書面評価する。) 運営協議会委員の皆様には、事前に郵送した資料に加え当日配布した資料を基に疑問点や忌憚のない意見等をいただいた。今後の運営に活かして行きたいと、気持ちも新たにした協議会となった。		

次紙		
議 題	結 論	理 由
1.開会	開会宣言…環ぱい 	—
2.代表理事挨拶	挨拶…渋谷代表理事	—
3.参加者	委員4名、岩手県からのオブザーバ参加者2名。欠席者1名(都合による)…事務局	—
3.1 欠席者対応について	いわて県民情報交流センター(アイーナ)6F 講師控室1&2	欠席者は今回の資料を展開して書面による評価を実施していただくこととしている。…環ぱい
4.委員の委嘱について	了承…全員	委員の委嘱式等を行わないが、出席者各位に委嘱状をお配りしている。今後3年間の活動についての評価に協力いただくことになる。(欠席者には予め郵送済み)…事務局
5.運営協議会の目的	了承…全員	運営協議会開催の主旨について説明。…事務局
6.評価方法説明	了承…全員	資料「環境学習交流センター及び岩手県地球温暖化防止活動推進センター委託事業評価実施要領」を元に説明。…県
7.会長選任	了承…全員	推薦提案として中島委員が良い。…佐々木委員
8.議長選任	了承…中島委員	会長が議長を務めることと運営協議会設置要領にだ冷めているため、中島委員に議長をお願いする。…事務局
9.副会長選任	了承…佐々木委員	副会長は会長指名と規定されているので、佐々木氏を指名する。…議長
10.業務実施状況説明	資料1～資料7を中心に活動状況について説明を行った。…事務局	委員の方々に活動状況や課題について理解いただくことを主に実施。…事務局
10.1 活動状況についての説明および意見について	質問や意見についての回答。…事務局	報告に対しての不明点確認や、意見の集約。
10.1.1 利用者数の設定について	最低限クリアしてくださいという数字を出している。コロナの前後と言うことであれば「絶対休みなさい」ということがありましたので総利用者数の見直しをして下げるとことはありましたが、それ以外では学習支援の回数などはコロナの前後で変えているものはない。ここ数年で大きく変わっているものはない。…県 温暖化センターは来館者数の指標がないのでコロナで下げたりすることはない。委託事業を行っていただく上での仕様という考え方、県民計画での指標、エコチェックの参加者数、推進員の派遣件数については県民計画の指標にもなっているのでそういう位置づけとなっている。行動計画も同じ。…県	利用者数の目標値はコロナ時とコロナ開けで考慮しているのか？これまでの活動の平均なのか？…佐々木委員
10.1.2 事業基本方針と事業計画との関連について	今回示した事業基本方針は、事業計画の達成を前提にした指針である。更に上位に環境パートナーシップいわてとしてのビジョンを掲げており「こちよく豊かに生きる」としている。…事務局	項番ごとの各事業と基本方針との繋がりはどうなっているか？事業を行った効果などがわかれば評価の参考にもなるが…。…松尾委員

議 題	結 論	理 由
10.1.3 評価の考え方について	あくまでそれぞれの項目を実施するにあたっての目標である。全項目に当てはめているわけではない。事業ごとの内容をどうかと判断すればよいのかです。数値的に達成していないからダメと判断するのか？こういうことをやった結果で数値目標は達成していないけれど評価はどうするのかといった見方もある。…事務局 数値目標だけでは測れないものがある。…松尾委員 利用者のカウントはどのようなものか？参加者人数が少なくても参加者の満足度がある、カウントできない部分の評価ができると思うのですが……。…森委員	事業計画の各項目についての評価の仕方をもう少し理解したい。…松尾委員
10.1.4 利用状況について	単純に利用者表に記載の数値を見ると達成できない数値となっている。エコチェックアンケートもWebで行うようにしたほうが良いのでは……。アドバイザー派遣に1団体3回までの縛りがあるのはなぜか？地球温暖化を防ごう隊ノートについて、届くべきところに届いていないのではないのか？イベント参加の子どもたちに配って自由研究にしてもらいたいと考えている。省エネ診断もセンターとつながったので知ることができた。これまで知らなかったことが多すぎた。防ごう隊ノートは企業の研修会にも使えるようにしてはどうか。…森委員	「資料7 令和5年度環境学習交流センター利用状況」を元に状況説明。…事務局
10.1.5 利用者数のカウントについて	SNSなどのフォロワー数をカウントにしているのも一つの方法かと……。…佐々木委員 数値で表せないものがすごくある。外部の人は数値で判断。…議長 満足度も測っていかなければならないと考える、これをどう測るのが課題。…県	利用者数のカウントの仕方は課題と考えている。…事務局
10.1.6 防ごう隊ノートの活用について	防ごう隊ノートは利用したい企業には活用していただいて構わないが、作成部数の見通し立たないので前年度に計画を立ててもらう必要がある。…事務局	防ごう隊ノートの企業活用方針について。
10.1.7 派遣回数について	例えば次年度計画を立ててあらかじめ内容に計画性がある場合は、特例とするなど検討したい。あくまでも一つの案。…事務局 一生懸命やっていただける方がいる一方で怪しい人もいるということも事実なので内々にルールを決めているということ。ただし今後一生懸命やっていただける人がレベルを上げていただけたような仕組み作りを検討しなければと思います。…県	環境系のイベントは何度か行わないと知識が深いところに到達しない。同じところに同じ人が行くことが問題なのでしょうか？(1団体3回までの派遣件数に関わるところ)多くの団体様にご利用いただくこと、推進員の偏りをなくすることなどこれまでの経緯を説明)…森委員
11.今後の両センターの運営に向けてご意見・要望等	意見等発言依頼。…議長	今後の活動に向けた意見等の聞き取り。
11.1 派遣回数について	回数特例が使えるなら良いが……。…佐々木委員	
11.2 SNS活用について	行政のルールがまだ明確になっていないので今後の課題。…事務局	SNS有料発信を予算化してもらいたい。…佐々木委員
11.3 利用者数のSNSカウント採用について	今後の検討課題とする。…県-松本氏 今年度は難しいと思うので参考値程度か。…議長 今の時代情報の入手はSNSがメイン。これをカウントしない手はない。入れたほうが良いかと。…森委員	SNSは評価対象にしてよいのでは。フォロワー数は有効ではないか？インプレッション数は一気に7万くらいになってしまうためNG。リチ数、ツイート数はカウントするなどの見直し。…佐々木委員

議 題	結 論	理 由
11.4 利用者の反応公開について	Webサイトに随時UPできればよいが、主催者報告書を年度末移行Webに掲載していて、まとめるのに時間がかかる。DXを進めたい。派遣申請や報告書をWebから入力して提出してもらおうと作業効率上がる。…事務局	内容の工夫、資料につけるのが難しいのであれば受講者のアンケートの声を聞かせてもらえないか？どのような反響があったのかがわかれば評価の対象とできる。特筆すべきような声をピックアップでよいのでお願いしたい。…松尾委員
11.5 フリーツールの活用について	GoogleFormのようなオープンツールの利用によって管理を岩手県として行わうことが良いのか情報管理ポリシーを問われるし、セキュリティポリシーを問われる可能性があるのではないか。県としてきちんとしたプラットフォーム整備が必要ではないかと考える。…事務局	GoogleFormの活用はどうか？…県
11.6 センターとしての役割りについて	HUBになっていただくことが、事業者さんが望んでいることではないかなと思う。組んでいただいた事によって波及して別のつながりが持てたりしている。ありがたいし重要なところとして動いているのではないかと。そういうことの評価をどうしたらよいか。重要なところとして動いているのかなと思います。…森委員	—
11.7 今後の取り組みについて	本日予定していた2つの議題について質問も含めてご意見等いただきました。ありがとうございます。今後両センターの運営に活かしていただくよう岩手県環境生活部様、環境パートナーシップいわて様にはお願いします。…議長	—
11.8 議長評価および総括	昨年地球の平均気温が観測史上一番と国際連合のグテーレス議長が「地球温暖化ではなく沸騰化です」と発表された。自身の大学生時代環境問題が一番注目されていた時期に言われていたことがいま世界各地、日本であらわれてきてきている。ますます難しい状況になっていることと同時に環境問題は一旦なってしまうと元に戻れない。だから早めに何とかしないとイケない考え方ではある。なかなか問題の解決に進んでいかない一方で、岩手県や両センター(受託団体である環境パートナーシップいわて)は重要な役割を果たし続けているとともに同時に時代の流れに合わせて新たな取り組み新たな連携が毎年出てきているというのも長年かわらせていただいている中でわかることでもあります。3人の委員の皆様のそれぞれのお立場から受託団体の環境パートナーシップいわての重要性なども今日お話しいただき、貴重な機会でした。課題はあると思いますが、期待をいただくと同時に中間支援を果たし続けていく岩手県で貴重な団体、貴重な活動であると認識させていただきました。…議長	—
12.事業実績等評価シート提出期限について	2024年2月6日(火)…事務局	今回の資料を含めて事業等評価シートをメールで展開するので評価をお願いします。…事務局
13.閉会宣言	事務局	—
		— 以 上 —